

# 2000 年度 経済原論 : 期末試験

2000 年 7 月 14 日(金)

## < 注意 >

- ・以下の 4 問にすべて解答すること。配点は各問 25 点で、合計 100 点。

## < 問題 >

**【第 1 問】** A さんは大学入学に失敗し、働くか予備校に通うか迷っている。高卒で働いた場合の年収は 300 万円、予備校に通うと入学金 20 万円と授業 1 つにつき一定の費用がかかるものとする。

A さんが予備校に通い、10 の授業を受けることにすると、経済学的な費用はいくらになるか。ただし、授業 1 つあたりの費用は 5 万円とする。(5 点)

上のように 10 の授業を受ける場合、予備校に支払わねばならない総費用はいくらか。また、固定費用、授業 1 つあたりの平均費用、限界費用はそれぞれいくらか。(各 3 点、計 12 点)

A さんは英語と数学だけを受講するつもりである。いま、英語は 1 授業当たり 5 万円、数学は 6 万円とし、入学金を払った後の残金が 60 万円の場合、英語の授業と数学の授業について受講可能な授業数はどのように示されるか。英語の授業数を  $x$ 、数学の授業数を  $y$  として式で示せ。また、選択可能な集合を下に図示せよ。(式 4 点、図 4 点、計 8 点)

**【第 2 問】**  $p$  を価格、 $d$  を需要、 $s$  を供給とする。需要曲線(直線)が

$$p=100-2d$$

供給曲線(直線)が

$$p=10+s$$

で表せるものとして、以下の問いに答えよ。なお、割り切れない場合には、小数点第 1 位まで求めよ。

均衡における価格と取引量はいくらか。計算過程も示せ。(4 点)

10%の消費税が導入されると、どのような影響があるか。また、価格と取引量はいくらになるか。(6 点)

生産者と消費者が負担する消費税は、それぞれいくらか。(5 点)

生産者だけが消費税の負担を負うのは、どのような場合か。また、消費者だけが負うのは、どのような場合か。(各 5 点、計 10 点)

**【第 3 問】** M さんと N さんは、あなたが経営するハンバーガー店でアルバイトをしている。仕事はハンバーガーをつくることと、ポテトを揚げることである。2 人は、30 分間の間に次表の通りの作業をこなすことができる。

	ハンバーガー	ポテト
M さん	10 個	5 セット
N さん	6 個	2 セット

M さんと N さんが 1 日に働ける時間は 3 時間が限界であるものとし、以下の問いに答えよ。

経営者から見ると、M さんと N さんにどのように仕事を割り振るのが得策か。根拠も述べること。(5 点)

N さんの代わりに、30 分でハンバーガーなら 5 個、ポテトなら 5 セット作れる K さんが働き始めた。仕事の割り振りを変更すべきか。変更するとしたら、どのように変えるか。根拠も述べること。(5 点)

上のような状況を説明するための経済学的概念は何か。また、その内容を簡潔に説明せよ。(5 点)

あなたが自らハンバーガーやポテトを作らないのは何故か。経済学的に説明せよ。(10 点)

**【第 4 問】** 以下の文章は正しいか。根拠も書くこと。(各 5 点、計 25 点)

輸出される財は国内に残らないので、GDP には含まれない。

失業率は低ければ低いほど望ましい。

労働力人口と資本ストックが増加していなければ、経済成長はプラスにならない。

総需要管理政策とは、政府が計画を策定し、望む通りの総需要の水準を実現することである。

どんなときでも可能な限り財政赤字を減らすべきである。